

社団法人 巨樹の会
新武雄病院

Vol.8

おおくす

Contents

 **facebook** やってます!

丸山Dr インタビュー

クリスマス会 / もちつき / 院内研究 / 御意見箱
院内旅行 in ハワイ / 武雄じゃら〜ん / 人間ドックのご案内
自宅でできる腰痛編





●現在流行中のインフルエンザについてどういった傾向にありますか？

引き続き増加傾向にあります。

1月23日には、佐賀県でも1医療機関あたりの患者数が、国の警報基準である30.0を超え、31.45人となり、「警報」が発令されました。

●予防のためには、どういったことに気をつけたらいいですか？

基本的なことではありますが、「手洗い」「うがい」「マスク着用」になります。「手洗い」は手に付着したインフルエンザウイルスを除去するために有効な方法ですね。普通の石鹸での手洗いで十分です。「うがい」は口の中を洗浄して綺麗にすることによって感染を防ぎます。インフルエンザは飛沫感染といって、せきやくしゃみによって「つば」が気道内に侵入することによって感染すると言われておりますので、マスクの着用が予防の面でも、感染拡大の防止の面でも有効ですね。

●新武雄病院での診療で、なにか特徴的なものがありますか？

色々な診療科があることで、科をまたがった患者さまに対してみんなで協力しあって治療していくことができるところが特徴的であり、とてもいい所だといえるでしょうね。

●先生は専門は内科ですが、総合診療科として幅広い患者様を見られることが多いと思いますが、新武雄病院で多い病気は何でしょうか？

肺炎が多いですね。救急搬送されて、入院になる方は肺炎の患者様が非常に多いです。誤嚥性肺炎と言って、食べ物や痰などが気管に入ってしまう病気で、もともと病気をお持ちの高齢の患者様の全身状態が悪くなった時などに、起こりやすいです。ご高齢のご家族がいらっしゃる場合は、元々の病気の改善が一番重要ですが、食事をゆっくり時間をかけてとってもらうようにしたり、口の中を清潔に保ち、唾液の分泌を促して自浄作用で多少の気道への流れ込みでも肺炎になりにくいようにしてあげる事が大切ですね。また、心不全、特にうっ血性心不全の患者様も多いです。もともと心臓病があって、体に水分が溜まってむくみが生じているような方ですね。

●診療を行う上で、先生が気をつけていらっしゃることは何ですか？

患者様にわかりやすく説明して、その時疑問に感じられたことを納得して帰っていただくことです。ただ、これには結構時間がかかってしまって、他の患者様にご迷惑をかけてしまう事がありました。なかなか難しい所ではありますが、心情としては、わかりやすい説明をと思っています。

●先生の出身地はどちらですか？

鹿児島県の指宿です。「砂むし温泉」で有名なところ。指宿では、動物の治療に砂むし温泉を利用しているところもあるみたいですよ。温泉そのものも武雄に負けないくらいいいお湯が湧いています。「黒豚」のしゃぶしゃぶなんかも有名ですね。とても美味しいですよ。いいお店も知っていますので、行ってみたいときは、声をかけてください。

「かるかん」も有名です。知人が「明石家」というお店をやっているの、おみやげはそちらどうぞ。長瀬剛のファンの方だったら、長瀬剛が通っていたラーメン屋があって、行ったこともありますよ。地元でのライブの時などは、ファンの方が大勢来られてるみたいです。妻は武雄の出身なんですよ。ゆめタウンの近くで「小さな家」というパン屋さんをやっています。野菜を練りこんだパンなどがあって、すごく美味しいです。よければ行ってみてください。

●先生が今興味を持っていらっしゃることは何ですか？

1歳と3歳になる子供がいるので、時間があるときはできるだけ関わってあげるようにはしています。休日はすべて子どもたちに時間をとられている感じで、なかなか自分の時間を作るのは難しいです。

●先日、院内旅行で家族と東京ディズニーランドへ行かれたそうですが？

はい。ただ、子供がまだ小さくて年齢制限で、メリーゴーランドぐらいいか乗れませんでした。



Merry Xmas クリスマス会

平成24年12月22日、リハビリ室にてクリスマス会を開催しました。この会は、季節を感じてもらい、日ごろと違った風景を体感し、大変な入院生活の合間に、ひとときの笑いや楽しさを提供できれば、という職員の思いより毎年行うようにしているものです。

今年も患者様に協力して作っていただいたたくさんの飾りでより一層明るくなったリハビリ室に大勢の患者様やご家族様に集まっていただき、この日のためにリハビリスタッフが練習してきた楽器演奏やクリスマスの劇を鑑賞していただきました。また、クリスマスにちなんだ体操や歌では会場が一体となりとても盛り上がりました。

普段の入院生活やリハビリの中ではなかなか見ることのできないたくさんの笑顔を見せ、会の終了後には「楽しかったよ」「ありがとう」などのあたたかいお言葉をいただき、とても嬉しく感じました。

(リハ科:永安)



もちつき



平成24年12月26日(水)もちつきを行いました。当初グラウンドで行う予定でしたが、前日の雨でコンディションが悪く、足場が良い駐車場で行うことになりました。前年はもち米 60kg をつきましたが、今回は 90kg (1.5 倍!!) を準備しました。朝 9 時からもちをつき始め、ぜんざい・きな粉・大根おろし等を準備し、ついでには食べ、丸めては食べ、を繰り返しました。

終了したのは 16 時で、終わった頃にはお腹がいっぱいで動けなくなり、腕も疲れて上がらなくなっていました。



ちなみに次回はもち米を 100kg 以上準備する予定です。

今年も1年間おもちの様に粘り強く仕事に取り組んでいきたいと思ひます。

(総務課:竹井)



院内研究

H25年1月21日（月）病院横にあります武雄看護リハビリテーション学校にて「第6回 院内研究発表会」が開催されました。

今回で6回目ということもあり、みなさん内容が深く病院運営をよりよくするために真剣に取り組まれている様子がわかりました。

健診室では「お客様満足度100%」を目標に接遇強化、身だしなみチェック、接遇研修に参加するなどの取り組みを行われました。取り組み後にアンケートを実施し、接客サービスが満足度85%という結果になりました。100%には至りませんでした。定期的なミーティングをひらき「サービスとは何か」職員全員が共通意識することでより一層のサービス向上を目指していかれます。

外来ではインフルエンザ感染対策についての



取り組みでした。まず、院内感染を防ぐため発熱された患者様の待機場所をつくり、個々の椅子を2m以上離すなど予防をしました。インフルエンザ陽性患者様と一般の患者様が接触しないよう診察から会計までの動線を決め感染を防ぎました。

まだまだインフルエンザが流行っています。病院でも感染を防ぐため努力しておりますが、一人ひとりが手洗い・うがい等の予防をすることも大切です。

今後もそれぞれの部署で課題を見つけ改善に向けて取り組んでいきたいと思えます。

（医事課：吉田）

御意見箱

患者様の声

若いスタッフが多いですが横柄な態度を取る人はいらっしやらず明るい雰囲気の中で過ごすことができました。

食事の味付けは薄味なのに美味しかった。特に魚料理がおいしかった。

院内がとても清潔で周囲の環境も良く、気持ち良かったです。

急な入院でしたが、適切な対応をして頂き感謝しています。

8月

- Q. 夜、帰る時に暗いので、受付の所に灯りをお願いします。
- A. 照明の点灯時間を延長致します。
- Q. 身障者用駐車場の利用証がない人が駐車しないよう管理してください。
- A. 巡回をし、利用者証を明示されていない方が駐車しておられたらその都度、ご理解とご協力をお願いするように致します。
- Q. 自動血圧計の腕を入れる布が汚い。
- A. ご指摘ありがとうございました。汚れていた部分については、取り換えました。今後も随時交換してまいります。
- Q. 職員の接遇マナーを気をつけた方がいいと思います。印象が悪くないです。
- A. 大変申し訳ありませんでした。再度教育に力を入れてまいります。

9月

- Q. リハビリの大体の時間が分かるようにしてもらえたら助かります。
- A. リハビリの時間を固定することに関しましては検討しておりますが、職員の勤務状況や患者様の検査・処置の時間などもあり、完全に固定するのは難しい状況です。その日の予定をできるだけ事前にお知らせするように致します。
- Q. 手術後に食欲がない時、内臓に問題のない人は自分の食べたいものをガッツリ食べれるようにして下さい。
- A. ご要望がございましたら、栄養士または看護師が何ようしておりますのでご遠慮なくお知らせください。できる限りの対応をさせていただきます。

11月

- Q. 退院は急におこるものではないので前もって会計ができると思うのに外来で（1階待合）で患者を待たせすぎ。退院といっても病後です。長時間の座位はきついです。病棟会計をPCで一括しているならできると思っています。
- A. 大変お待たせして申し訳ありません。退院の処理が午前中に集中する関係で人数が多い日はお待ちいただくことがあります。計算が出来るまでは病室でお待ちいただき、ご連絡を差し上げるようにしておりますので、徹底させたいと思えます。
- Q. 看護師さんの髪の色が明るく目立っていました。
- A. ご指摘ありがとうございました。改めて全職員に指導を行いました。接遇委員の巡回においても指導を続けてまいります。
- Q. コンビニを日曜日にも開けて欲しいです。ジュースやパンも美味しいのを置いてください。
- A. 院内の移動販売は午前9時～午後3時迄とさせていただきます。本店（さくら薬局横）は午前8時～午後7時迄営業しておりますのでご利用下さい。商品につきましてはヤマザキの商品を取り扱っております。御入用の物がありましたらお気軽に店員にお声かけ下さい。1月20日より、日祝日も午前9時～午後3時まで営業を行なっています。

院内旅行 in Hawaii



H24/12/10～12/15まで院内旅行でハワイにいかせていただきました。
ハワイに着いてからの印象は南国！海がキレイ！これぞリゾートって感じでものすごくテンションがあがりました！

ダイビングやダイヤモンドヘッドへ登りサンライズを見たりおいしいパンケーキに舌鼓をうち、最後はロミロミというハワイ伝統のマッサージを行いとても充実した三泊五日でした。

ホノルルマラソンの次の日で日本人も多く、色々な話を聞くこともでき来年はぜひホノルルマラソンに出場してみたいとおもいます！

旅行に行かせて頂きありがとうございました。

(ICU:古賀)



TAKEO・世界一飛龍窯灯ろう祭り



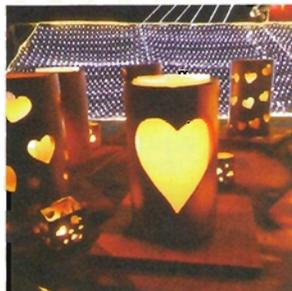
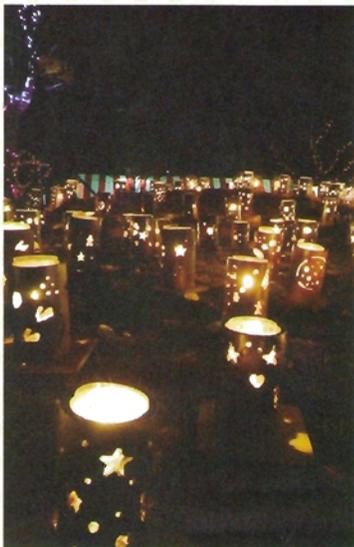
今回は2月9～10日に竹古馬キルンの森公園で開催されたTAKEO・世界一飛龍窯灯ろう祭りについて紹介したいと思います。

一度に12万個の湯飲みが焼成できる世界一の容積を誇る飛龍窯。23mもの長さに連なる登り窯に約4000本の灯ろうが光の海を作ります。

18時からは点灯式が行われました。10日(日)は12時から各種イベントが催されました。他にも、展示・販売・カフェもあつたりと盛りだくさんです。期間中は武雄温泉駅からイベント会場へ無料シャトルバスも運行されます。

来年は、是非、足を運んで灯ろうとイルミネーションが織り成す別世界で心温まる一時を過ごしてみませんか？

(ICU:中山)



人間ドックのご案内

年に1回は自分の身体の事を知り、健康管理に努めましょう!!

みなさんは、自分の身体の事をどのくらい御存じですか。
自分は大丈夫。その油断が危険信号です。「がん」「心臓病」「脳卒中」といった生活習慣病は、長い年月をかけ進行するものがほとんどです。
自覚症状が現れてからでは手遅れになる事もあります。まずは、健康診断を受け自分の身体を見つめなおしましょう。

※健康保険を利用した受診は出来ません。



予約から健診までの流れ(当院は**完全予約制**です)

お申し込み

受診希望日の1週間前までに
お申し込み下さい。

胃の検査をご希望の方は、胃カメラか
胃透視(バリウム)を選択して下さい。



書類送付

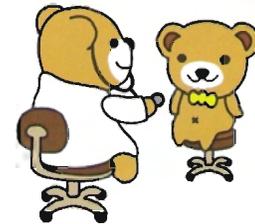
ご予約後、コースに合わせた
問診票などの関係書類を
お送りします。

中身をしっかりとご確認ください。



健診当日

事前に送付した書類に記入し、
検体・保険証をご持参の上、
当院健診室までお越し下さい。
受付後、検査へご案内致します。



主な健診コース ※健康保険証はご利用できません。

- 人間ドック(日帰り・宿泊)
- 脳ドックコース
- 消化器コース
- 肺検査コース
- 生活習慣病予防健診
- 健康診断

詳しくは健診室までお問い合わせ下さい。

追加オプション検査

- 脳検査
- 大腸内視鏡
- 胃内視鏡(カメラ)
- 胃透視(バリウム)
- 骨塩定量検査
- 乳房超音波
- 乳房マンモグラフィー
- PET・CT検査(福岡和白画像診断クリニックで行います)
- 腹部超音波
- 胸部CT検査、喀痰検査
- 子宮頸がん検査
- 腫瘍マーカー(肺がん)
- 腫瘍マーカー(肝臓・膵臓)
- 腫瘍マーカー(前立腺)

ご予約・お問い合わせ

なっとく ドックに

0120-791092

受診日/月曜日～土曜日(日・祝日は休診)
お気軽にお問い合わせください

〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地 ・TEL/0954-23-6444(直通) ・FAX/0954-26-8193(直通)
・E-mail/kenshin@shintakeo-hp.or.jp



自宅でできる

腰痛編

腰痛の原因は姿勢の悪さ、激しい運動や労働、老化によるものと様々ありますが、腰の骨を支える腹筋や腰の筋肉に負担をかけない事も腰痛予防には大切になってきます。

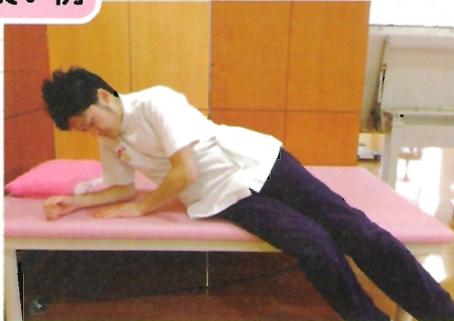
まずは簡単な「**起き上がり方法**」をご紹介します。

ポイントはココ!!

ひと手間を惜しまない。

「仰向け」の状態から、ひと手間を加え「横向き」になってから起き上がる。

良い例



寝るとき



起き上がり

悪い例



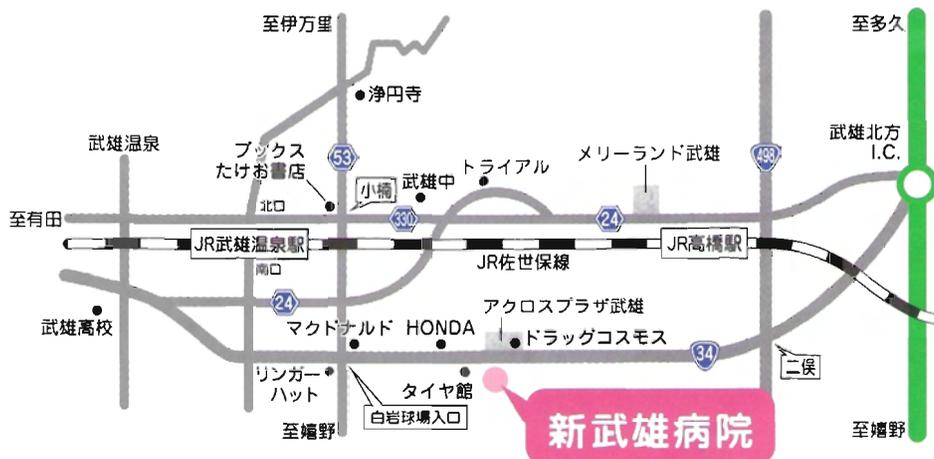
お体や腰の負担を考慮せず、痛みを我慢しながら起き上っている方を多く見かけます。

リハビリ科では、そのような患者様に対し負担を軽減する動作指導を行っています。

個人差はありますが、一度皆さんも参考にしてみてください。

● **注意点** ●

首や腰の手術をされている方や腰の痛みが強い方は医師に相談し、無理に行わないようにして下さい。



診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科
外科・整形外科・リウマチ科・脳神経外科
呼吸器外科・泌尿器科・麻酔科・放射線科
リハビリテーション科・救急科

診療時間

午前 9:00 ~ 12:00 (専門外来)
午後 2:00 ~ 5:00

※但し、急患の場合はいつでもただちに診察致します。

- 〒843-0024 佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628番地
- E-mail info@shintakeo-hp.or.jp
- TEL 0954-23-3111
- FAX 0954-23-0208
- ホームページ <http://www.shintakeo-hp.or.jp>